

# 結果の概要Ⅱ

## 2 市町別人口

### (1) 総人口

推計人口を市町別にみると、浜松市が791,770人で最も多く、次いで静岡市の691,185人と続き、この両市で県人口の40.7%を占めている。

前年に比べ人口が増加したのは5市町で、増加数は袋井市の440人が最も多く、増加率は菊川市の0.78%が最も高くなっている。

一方、人口が減少したのは30市町で、減少数は静岡市の4,231人が最も多く、減少率では川根本町の3.45%が最も高くなっている。

図 7 市町別人口増減率（令和元年10月1日現在 対前年比）

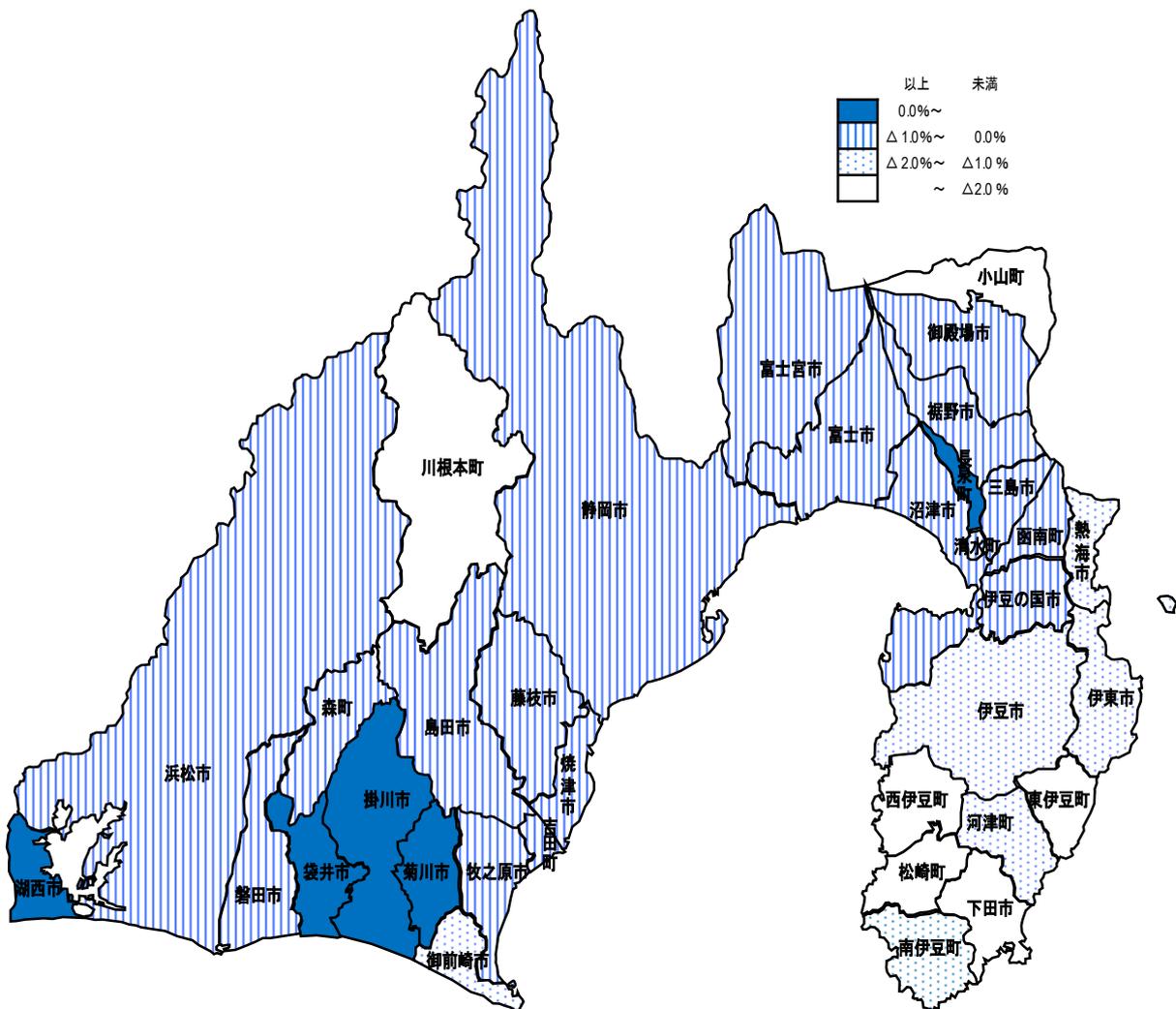


表 3 人口増減の大きい市町

順位	増加数(人)		順位	増加率(%)		順位	減少数(人)		順位	減少率(%)					
1	袋井市	440	2	1	菊川市	0.78	2	1	静岡市	4,231	1	1	川根本町	3.45	1
2	菊川市	369	3	2	袋井市	0.51	3	2	浜松市	2,255	2	2	西伊豆町	3.19	2
3	掛川市	91	-	3	長泉町	0.10	1	3	沼津市	1,366	3	3	松崎町	2.62	3
4	長泉町	43	1	4	掛川市	0.08	-	4	藤枝市	846	10	4	小山町	2.41	22
5	湖西市	10	-	5	湖西市	0.02	-	5	富士市	759	6	5	下田市	2.34	4
※当年増加市町数 5						6	三島市	746	9	6	東伊豆町	2.05	5		
※前年増加市町数 4						7	伊東市	664	5	7	南伊豆町	1.95	6		
(注) 内の数字は前年の順位(「-」は減から増へ変化)						8	富士宮市	633	4	8	伊豆市	1.90	7		
						9	御殿場市	589	21	9	河津町	1.63	8		
						10	伊豆市	567	14	10	御前崎市	1.53	10		

(2) 自然動態

2市町で増加し、増加数は長泉町が74人で最も多く、増加率でも長泉町が0.17%で最も高くなっている。一方、33市町で減少となり、減少数は静岡市が3,873人で最も多く、減少率では川根本町が2.33%で最も高くなっている。

表 4 自然増減の大きい市町

順位	増加数(人)		順位	増加率(%)		順位	減少数(人)		順位	減少率(%)					
1	長泉町	74	1	1	長泉町	0.17	1	1	静岡市	3,873	1	1	川根本町	2.33	3
2	袋井市	34	-	2	袋井市	0.04	-	2	浜松市	2,717	2	2	西伊豆町	2.22	1
※当年増加市町数 2						3	沼津市	1,462	3	3	南伊豆町	1.77	2		
※前年増加市町数 1						4	富士市	1,044	5	4	熱海市	1.57	7		
(注) 内の数字は前年の順位						5	伊東市	836	4	5	河津町	1.56	5		
						6	焼津市	694	6	6	松崎町	1.52	4		
						7	富士宮市	651	7	7	東伊豆町	1.43	6		
						8	藤枝市	615	10	8	下田市	1.28	8		
						9	熱海市	574	8	9	伊東市	1.26	10		
						10	磐田市	571	11	10	伊豆市	1.17	9		

(3) 社会動態

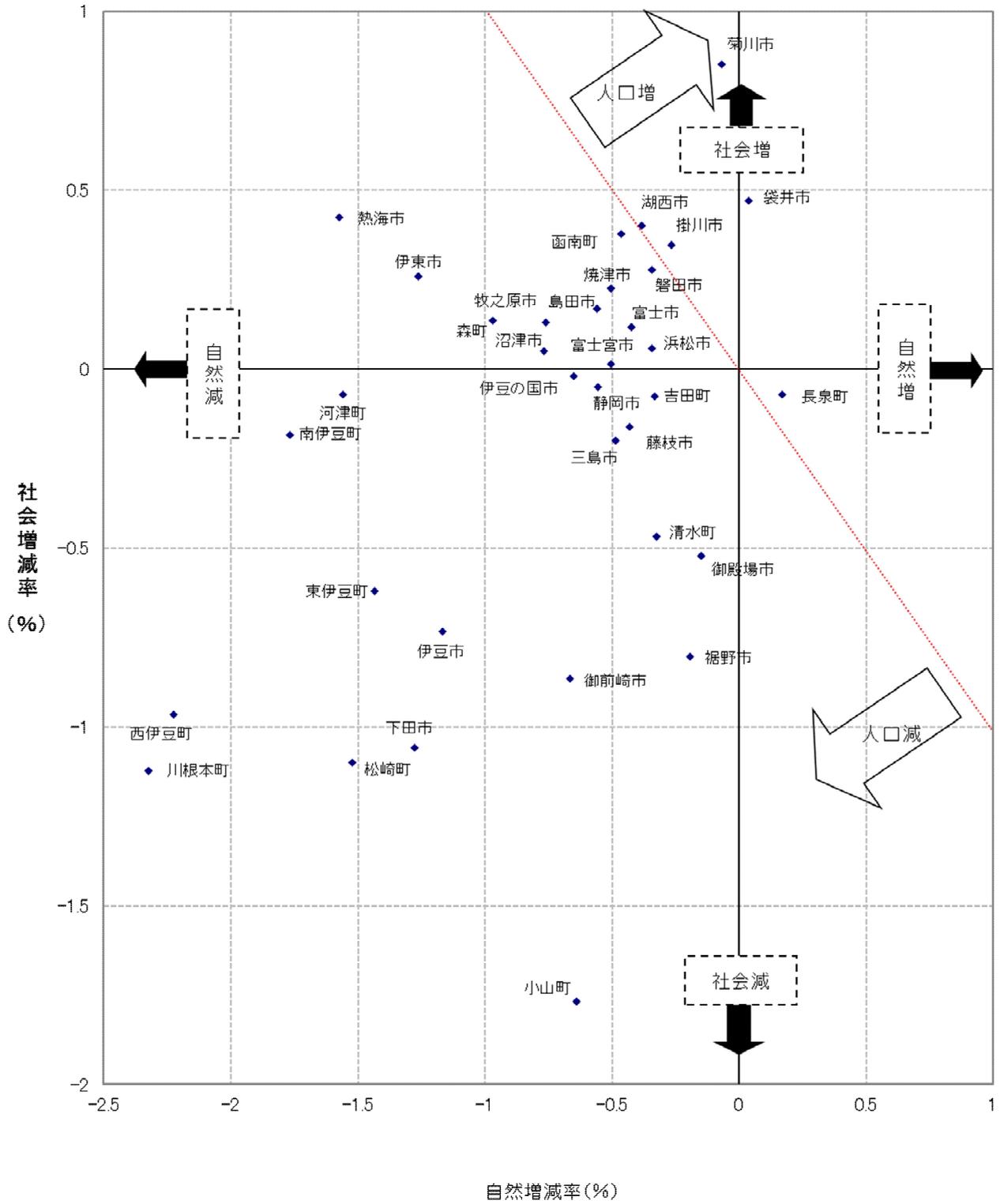
16市町で増加し、増加数は浜松市が462人で最も多く、増加率は菊川市が0.85%で最も高くなっている。一方、19市町で減少となり、減少数は御殿場市が459人で最も多く、減少率では小山町が1.77%で最も高くなっている。

表 5 社会増減の大きい市町

順位	増加数(人)		順位	増加率(%)		順位	減少数(人)		順位	減少率(%)					
1	浜松市	462	6	1	菊川市	0.85	1	1	御殿場市	459	7	1	小山町	1.77	-
2	磐田市	460	-	2	袋井市	0.47	2	2	裾野市	416	1	2	川根本町	1.12	1
3	袋井市	406	2	3	熱海市	0.42	4	3	静岡市	358	2	3	松崎町	1.10	6
4	菊川市	402	1	4	湖西市	0.40	-	4	小山町	335	-	4	下田市	1.06	2
5	掛川市	398	3	5	函南町	0.38	-	5	御前崎市	275	3	5	西伊豆町	0.97	4
6	焼津市	308	14	6	掛川市	0.35	7	6	藤枝市	231	20	6	御前崎市	0.87	3
7	富士市	285	8	7	磐田市	0.28	-	7	下田市	228	5	7	裾野市	0.80	5
8	湖西市	234	-	8	伊東市	0.26	9	8	伊豆市	219	13	8	伊豆市	0.73	10
9	伊東市	172	9	9	焼津市	0.22	14	9	三島市	218	6	9	東伊豆町	0.62	7
10	島田市	163	-	10	島田市	0.17	-	10	清水町	151	-	10	御殿場市	0.52	11

(注) 内の数字は前年の順位(「-」は減から増、増から減へ変化)

図 8 自然・社会増減率による市町の分布



#### (4) 年齢構成

年齢3区分別の構成割合をみると、年少人口割合が最も高いのは長泉町の16.02%、最も低いのは熱海市の6.15%で、その差は9.87ポイントとなっている。

生産年齢人口割合が最も高いのは長泉町の61.81%、最も低いのは西伊豆町の42.30%で、その差は19.51ポイントとなっている。

老年人口割合が最も高いのは西伊豆町の50.96%、最も低いのは長泉町の22.18%で、その差は28.78ポイントとなっている。

表 6 市町別年齢構成割合

##### (1) 上位10市町

(単位:%)

順位	年少人口			順位	生産年齢人口			順位	老年人口		
1	長泉町	16.02	1	1	長泉町	61.81	1	1	西伊豆町	50.96	1
2	袋井市	14.80	2	2	吉田町	61.02	2	2	川根本町	49.47	2
3	菊川市	14.36	3	3	袋井市	60.89	3	3	熱海市	47.89	3
4	掛川市	13.84	6	4	御殿場市	60.87	4	4	南伊豆町	47.84	4
5	裾野市	13.69	4	5	清水町	60.81	5	5	東伊豆町	47.65	6
6	御殿場市	13.60	5	6	湖西市	59.95	7	6	松崎町	47.59	5
7	磐田市	13.25	8	7	裾野市	59.79	6	7	伊東市	42.90	8
8	清水町	13.13	7	8	富士市	59.02	9	8	河津町	42.84	7
9	浜松市	13.08	10	9	菊川市	58.86	10	9	下田市	42.40	9
10	藤枝市	13.06	11	10	浜松市	58.75	11	10	伊豆市	41.54	10

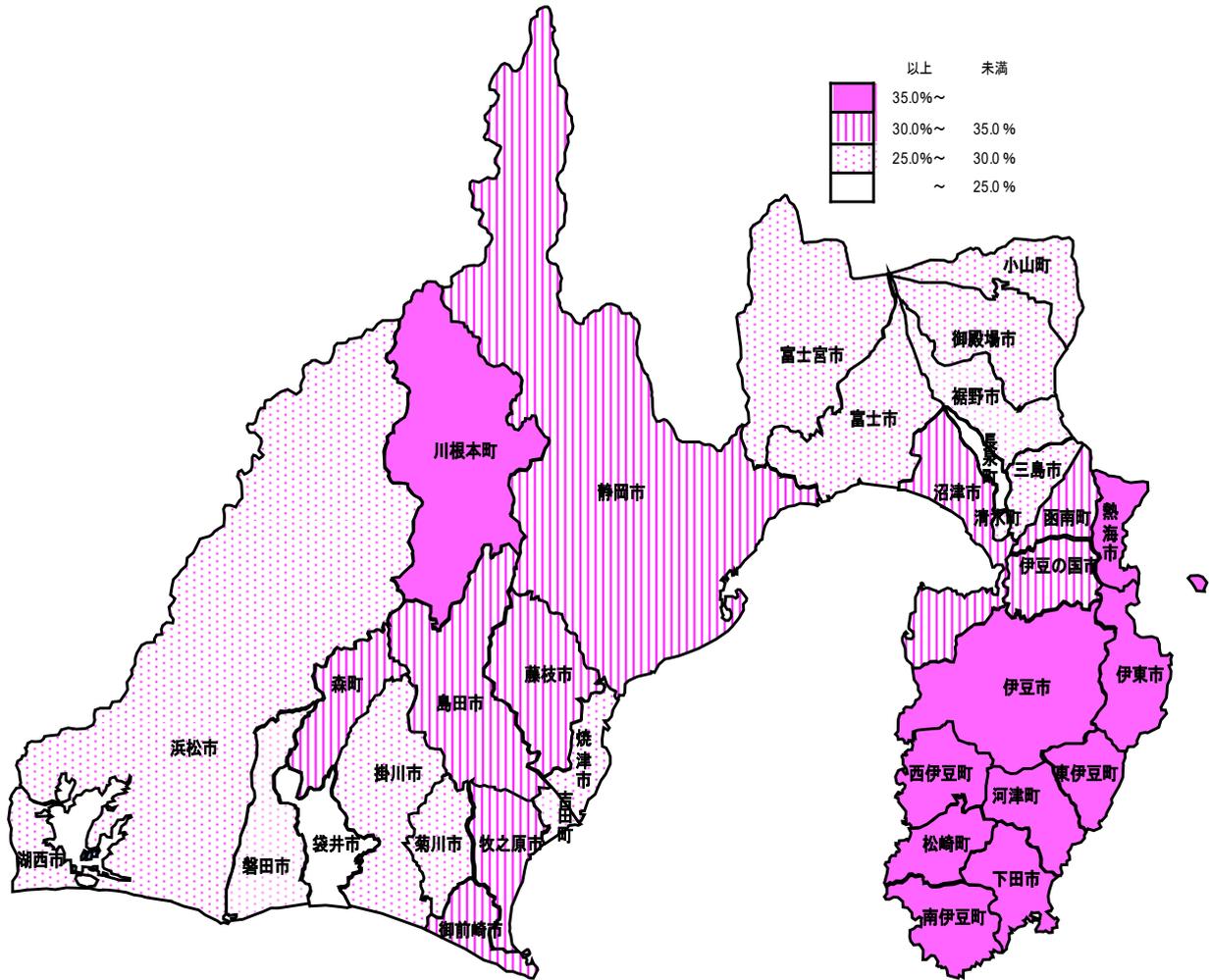
##### (2) 下位10市町

(単位:%)

順位	年少人口			順位	生産年齢人口			順位	老年人口		
1	熱海市	6.15	1	1	西伊豆町	42.30	1	1	長泉町	22.18	1
2	川根本町	6.42	2	2	南伊豆町	43.53	2	2	袋井市	24.31	2
3	西伊豆町	6.74	3	3	川根本町	44.10	3	3	御殿場市	25.52	3
4	東伊豆町	7.02	4	4	松崎町	44.49	4	4	吉田町	26.00	4
5	松崎町	7.92	5	5	東伊豆町	45.33	5	5	清水町	26.06	5
6	南伊豆町	8.62	6	6	熱海市	45.96	6	6	裾野市	26.53	6
7	伊豆市	8.68	7	7	河津町	47.16	7	7	菊川市	26.78	7
8	下田市	8.72	8	8	伊東市	48.17	8	8	掛川市	27.57	8
9	伊東市	8.93	9	9	下田市	48.88	9	9	湖西市	27.72	9
10	河津町	9.99	10	10	伊豆市	49.78	10	10	浜松市	28.17	10

(注) ■内の数字は前年の順位

図 9 市町別老年人口割合（令和元年10月1日現在）



(5) 平均年齢

平均年齢が最も高いのは、川根本町の59.73歳、最も低いのは長泉町の43.51歳で、その差は16.22歳となっている。

表 7 市町別平均年齢

(単位:歳)

高い市町			低い市町		
順位	市町名	平均年齢	順位	市町名	平均年齢
1	川根本町	59.73	1	長泉町	43.51
2	西伊豆町	59.46	2	袋井市	44.67
3	松崎町	58.10	3	御殿場市	45.51
4	熱海市	58.09	4	菊川市	45.83
5	東伊豆町	57.66	5	裾野市	46.02
6	南伊豆町	57.35	6	吉田町	46.14
7	下田市	55.40	7	清水町	46.24
8	伊豆市	54.96	8	掛川市	46.75
9	伊東市	54.90	9	磐田市	47.05
10	河津町	54.79	10	湖西市	47.10

(注) 内の数字は前年の順位

### 3 地域圏別年齢構成割合

令和元年10月1日現在の年齢3区分別の構成割合を地域圏別にみると、年少人口割合が最も高いのは「西部地域」の13.25%、最も低いのは「伊豆半島地域」の10.26%となっている。

生産年齢人口割合が最も高いのは「西部地域」の58.79%、最も低いのは「伊豆半島地域」の53.97%となっている。

老年人口割合が最も高いのは「伊豆半島地域」の35.77%、最も低いのは「西部地域」の27.96%となっている。

また、老年人口割合を平成12年国勢調査時と比べると、「伊豆半島地域」は15.84ポイント増、「東部地域」は13.07ポイント増、「中部地域」は12.42ポイント増、「西部地域」は10.56ポイント増となっている。

なお、県全体では12.23ポイント増となっている。

図10 地域圏別年齢構成割合の推移

図10-1

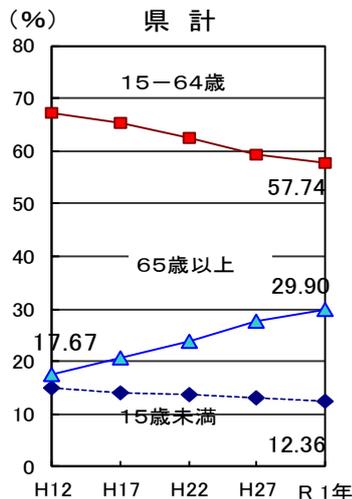


図10-2

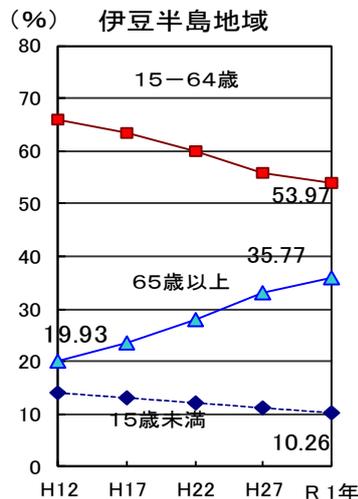


図10-3

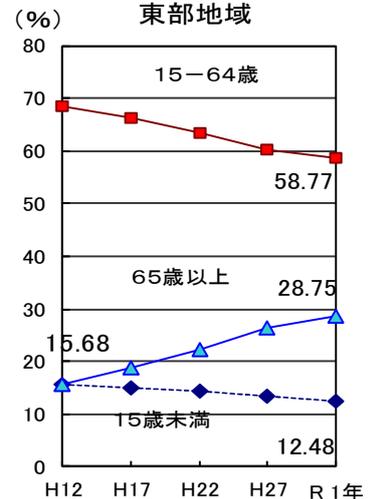


図10-4

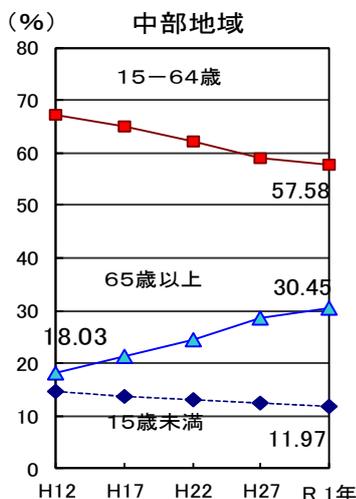
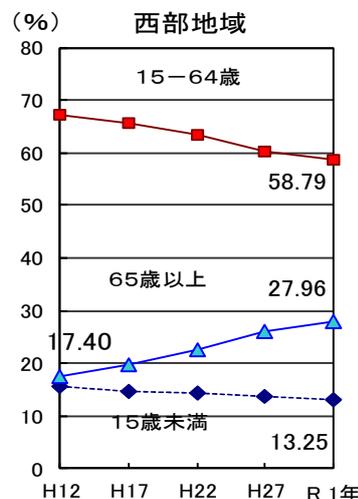


図10-5



各市町ごとのグラフは統計表に掲載。

## 4 外国人人口

### (1) 総人口

令和元年10月1日現在の本県の外国人人口は、82,785人で前年に比べ8,019人増加し、増加率は10.73%となっている。

男女別にみると、男40,688人、女42,097人で、性比は96.65となっている。

本県の総人口に占める割合は、2.27%で、前年より0.23ポイント増加した。

表 8 外国人人口の推移

年	外国人推計人口(人)			総数の増減率(%)	総人口に占める割合(%)
	総数	男	女		
27年	59,596	27,649	31,947	30.67	1.61
28年	63,049	29,448	33,601	5.79	1.71
29年	68,787	32,600	36,187	9.10	1.87
30年	74,766	36,102	38,664	8.69	2.04
元年	82,785	40,688	42,097	10.73	2.27

※平成27年の人口は、国勢調査確定値。  
※外国人人口には国籍不明の者は含まない。

### (2) 市町別人口

外国人人口は、浜松市の20,839人が最も多く、外国人人口全体の25.17%を占めている。

前年に比べ外国人人口が増加したのは34市町で、増加数では浜松市の1,312人が最も多くなっている。

一方、前年より減少した市町はなく、地域圏ごとの総人口に占める外国人の割合は、西部地域で高くなっている。

表 9 市町別外国人人口

順位	外国人人口(人)		市町各総人口に占める割合(%)		増加数(人)		減少数(人)		
1	浜松市	20,839	1	菊川市	7.03	1	浜松市	1,312	-
2	静岡市	9,433	2	吉田町	5.15	2	静岡市	841	(減少した市町なし)
3	磐田市	7,411	3	湖西市	5.00	3	磐田市	722	
4	富士市	4,981	4	牧之原市	4.63	6	袋井市	574	
5	掛川市	4,087	5	袋井市	4.63	5	掛川市	516	

(注)  内の数字は前年の順位

図 1 1 市町別外国人人口割合（令和元年 10 月 1 日現在）

